

病棟:

様

入院診療計画書

診断名:(右・左) 上肢(肘・手関節)骨折術後 抜釘



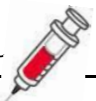



ver.1 特別な栄養管理の必要性: 有・無

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

ご家族サイン欄:

	入院日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2～ 日目	退院日
安静度 リハビリ 退院	病棟内を自由に歩けます。 眠れない場合は、看護師にお申し出下さい	なるべく手術まで安静にしてください	指示があるまで、ベッド上安静になります。 主治医からの許可後、痛みに応じて歩行や車椅子での移動が可能となります。		病院内を自由に歩く事が出来ます	
食事	通常通りに食べられます。 前日は夕食後より何も食べないでください。	時までは水分(水・お茶・清澄水・OS-1)摂取が可能です。	看護師の指示があるまで飲んだり食べたり出来ません。 場合により食事摂取が可能となる事があります。		通常通りに食べたり飲んだり出来ます。	
注射 薬剤	 持参薬を確認します。 (場合によっては中止していただきます)	朝から点滴をします。 指示通りに服用して下さい 	手術後も点滴をします。 状態に応じて鎮痛剤の処置をしますので、痛みが出てきたら早めに看護師にご連絡下さい。	点滴があります。	創部の状態に応じて 抗生剤の内服を飲む場合があります。	
検査	毎日体温・脈拍・血圧を測ります。 採血・心電図・(心エコー)・レントゲン検査を行います。 (外来で行っていればありません) 	6時に体温・脈拍・血圧を測ります。 手術前にも同じく測定します。	採血を行う場合があります。		毎日体温・脈拍・血圧を測ります。	
処置	手術をする腕に医師が印をつけます。	手術前に見につけているものは全て外し、手術着・T字帯に着替えてもらいます。 血栓予防のストッキングを履いてもらいます。	心電図モニターを着けます。(医師の指示があるまで外せません) 医師の指示があるまでは酸素マスクをつけます。	創部の消毒を行います。 創からの管が入っていれば医師が回診時に抜きます。	回診時に消毒を行います。	
清潔 (シャワー・入浴など)	シャワー浴をしていただきます。		医師の指示のもと離床が可能であれば蒸しタオルでお身体を拭きます。	髪を洗う事が出来ます。	医師の指示により創部を濡らさなければシャワーが可能となります。	
排泄	歩いてトイレに行く事が出来ます。		尿は管から自然に出るようになります。 医師の指示のもと離床が可能であれば尿の管を抜きます。 トイレに行く事が出来ます。		特に制限はありません。	
患者様 及び ご家族への 説明	入院後の生活について説明します。 入院計画書の説明をします。 手術承諾書を頂きます。 手術前に医師・看護師から手術に関する説明をします。 麻酔科医による手術前の診察があります。(外来で行っていればありません) 		医師からご家族へ手術結果について説明があります。 手術から帰室時は処置がありますので、準備が出来たら看護師がご家族に声をおかけします。 			退院療養計画書の説明をします。 薬剤師が退院後の薬の内容と管理について説明します。

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。